

Do Our Best!

栗生小学校

5年学年通信

第6号

令和4年5月25日

運動会ありがとうございました！

5月21日に運動会を行いました。天気にも恵まれ、無事に終わることができました。保護者のみなさん、応援本当にありがとうございました。

運動会まで短い練習期間でしたが、子ども達は練習の成果を十分に発揮し、それぞれの競技を力いっぱいやり切ることができました。学級目標である「Do our best」の達成に向け、一人ひとりがベストを尽くし、世界一のクラスに近づけたのではないのでしょうか。

また、今年からは係の仕事も受け持ち、高学年としての大変さも実感しました。低学年の手本となり、6年生をサポートする立場として自分達で考え、声を掛け合い行動していました。運動会で身に付けた、「全力でやり切る力」「高学年として支える力」は、これからの学校生活に生かしてもらいたいです。

運動会当日はもちろん、それまでも保護者の方には、いろいろとご協力いただきありがとうございました。運動会についての感想等ありましたら、連絡帳にてお知らせください。今後もよろしくお願いします。



全てを賭けて 走り抜け



我が家の絆がNO.1！



心を一つに -Let's dance-



「大成功の運動会」

今年の運動会は大成功でした。これまでの練習の成果を全て出し切ることができたからです。

私が一番心に残っているのは、係の仕事についてです。五年生から始まった運動会での係。私は、準備係になりました。朝から、大玉を転がしたり、コーンを出したり大忙しでした。これまでの五・六年生もこんなに大変な仕事をしてくれていたと思うと、「高学年がいなかったら、これまでの運動会も成功できなかったんだ」と感謝の気持ちがわいてきました。だから、私も運動会を成功させるために、一から四年生を支えるためにがんばろうと思って仕事をしました。大変だったけれど、大きな失敗もなく楽しく終わることができました。

自分たちの競技でも、全力を出し切り家族や地域の方にかっこいい姿を見せることができました。来年は六年生です。今年よりも、もっと成長した姿が見せられるようにがんばります。

佐藤 真衣

「最高だった運動会」

私にとって今日は、最高の運動会でした。その理由は、自分の運動会の目標である「全力で楽しむこと」と「ベストをつくすこと」ができたからです。私は、どの種目も全力で笑顔で取り組みました。

私が特に心に残っている競技は、表現です。群青のダンスは、みんなの心を一つにして息をそろえておどらなければ美しくありません。練習ではたくさん失敗をしたけれど、本番はみんなの心が一つになり最高のダンスを披露することができました。美しいダンスにするために、練習では友達と教え合ったり、お互いを見合ってアドバイスし合ったりしてきました。これまでの練習をよく思い出し、すべてを出し切る思いでおどりました。そして、楽しく、笑顔でおどりました。表現が終わったときは、最高に気持ちがよく、達成感でいっぱいでした。

来年は、最高学年として低学年を支え、さらに楽しい運動会にしたいです。

大館 くるみ

